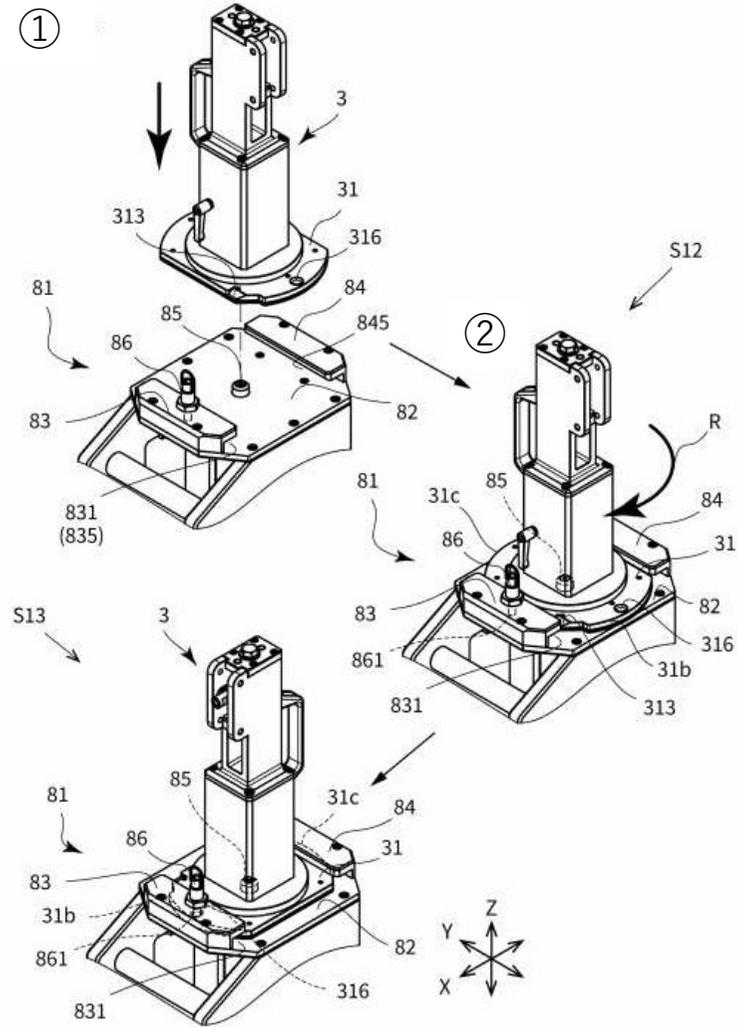


<p>名称</p>	<p>持ち運べる“作業装置”。現場で簡単に即セット。 (特許第7361081号 作業用補助装置) 株式会社ダイヘンとの共有</p>	<p>許諾 条件</p>	<p>通常実施権 譲渡不可</p>
<p>発明の目的</p>	<p>可搬性に優れ、高所作業車に容易に取り付けることができる、利便性の高い作業用補助装置を提供すること。</p>		
<p>導入のメリット</p>	<p>①基台部は、取付軸方向において基部が挿脱可能となるように設けられた係合部とを有することで可搬性を高めることができ、利便性を高くすることができる。 ②アーム部を支持する基部が着脱可能である基台部とを備えることにより基部を基台部に対して容易に設置して固定可能である。 ③基部又は基台部に係合して基台部に対する基部の位置が変位しないようにする回転ロック機構を有することで、設置状態を維持することができる。</p>		
<p>アピール内容</p>	<p>先端に作業用の工具を取り付けるためのアームを備える作業装置は、必要な場合に容易に用いることができるように可搬性があること、及び取付が容易であることが装置の利便性につながります。本装置は基台部、基部、アームを分割した構成となっているため可搬性、取付の容易性を実現しています。</p>		

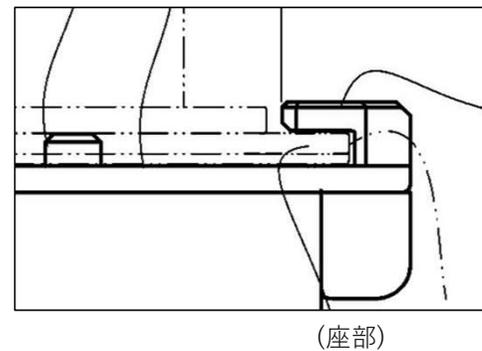
◆アピールポイント

装置の組み立てを可能にすることで、装置の可搬性を向上させています。



【装置組み立て手順】

- ・ 基台部を取り付け対象(高所作業車等)に取り付ける。
- ・ 基台部に設けられた係合部(85)と基部を下面に設けた係合穴(付図示)に嵌め込ませて基部と基台部を一体化させる (①)
- ・ 基部と基台部を一体化させた状態で、係合部を中心に一定方向に回転(図の場合は時計周り) させる(②)。
- ・ 座部(31、基部の一部) が基台部の前後に設けた規制部(83、84)と基台部上面との隙間に入り込み、回転ロック機構(86)を操作し、基部を基台部に対して固定する(③)。
- ・ 基部にアーム、リスト、ハンド、工具を取り付ける。

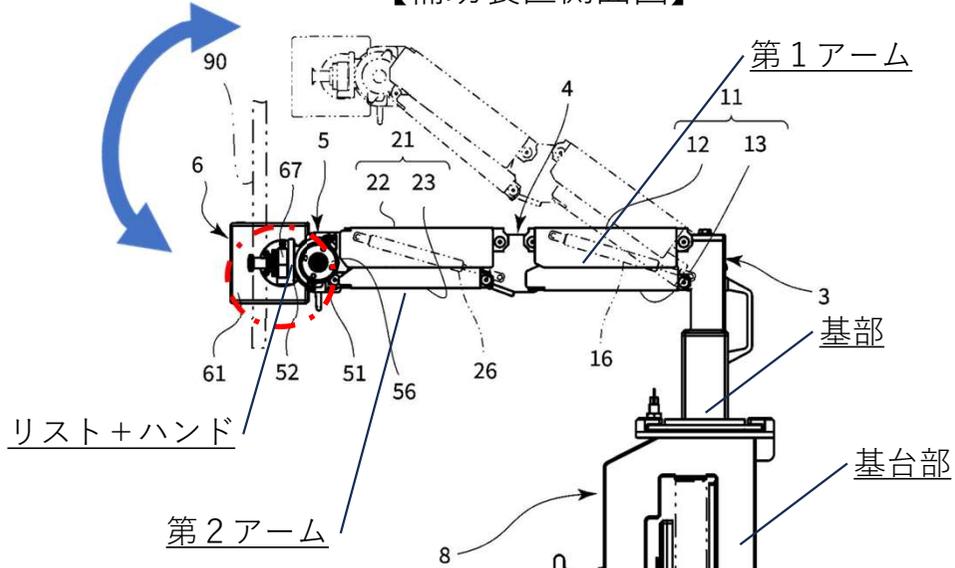


(規制部材)

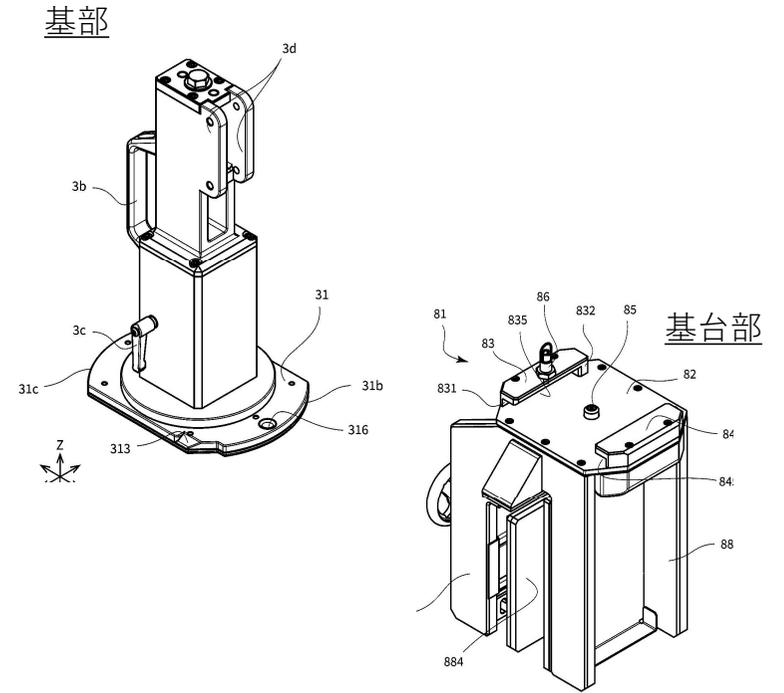
(座部)

※座部が規制部材と基台部の上面と隙間（嵌入スペース）に入りこむことで、基部の上下方向の動きが拘束される。

【補助装置側面図】



【基部+基台部】



- ・作業用補助装置の例
- ・アームの一例として、第1アームと第2アームがジョイントを介して直列に接続。
- ・アームが基部(3)に対して上下に回転回動。
- ・第2アームの先端に工具を保持するハンドを支えるリストを取り付ける。

- ・基台部を取り付け対象（高所作業車等）に固定し、基台部に基部を取り付ける。
- ・基部に第1アームが取り付けられることで第1アーム～工具が取り付け対象に固定される。基部（工具）は取り付け対象に対して旋回可能。

1 作業補助装置、3 基部、8 基台部、11 第一アーム部、21 第二アーム部、31 座部、81 取付部、83, 84 規制部、85 係合部、86 回転ロック機構、88 挟持機構、90 工具